



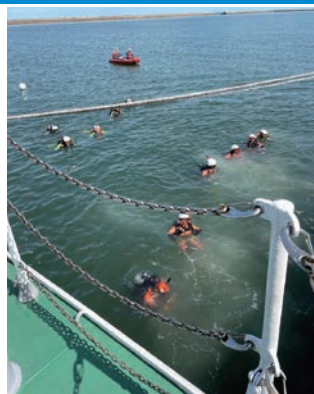
広報 119

No. 97

KEIChIKU

2024年3月

けいちくこういきけん
京築広域圏消防本部



消防本部には、海、池や川など水の事故による災害にそなえ、潜水隊がおります。ウェットスーツ、空気ボンベや水中捜索用のジャケットなどをそなえて、潜水士の免許を持つ消防士が日々訓練を重ねています。

三機関合同 水難救助訓練

京築広域圏消防本部
中津市消防本部
大分海上保安部



令和5年9月に大分県中津市の港で、京築広域圏消防本部・中津市消防本部・大分海上保安部の三機関による合同水難救助訓練を行いました。

この合同訓練は、県境にある山国川や周防灘で災害が発生した場合を想定し、潜水隊相互の連携を再確認するために毎年行っています。大分海上保安部の指導のもと、巡視船「やまくに」を使用しての捜索訓練を行い、中津市消防本部潜水隊と連携の取れた救助訓練を行うことができました。写真は、隊員の連携の様子や実際の捜索活動を写しています。

今後とも横のつながりを大切にして、潜水隊の知識技能を高めていきます。

当消防本部からのお知らせ

当消防本部には、安全に水と親しむための、泳ぎの基本や身の安全、水の事故にあったときの救助や手当の方法などの知識と技術を持ち、日本赤十字社が行う講習を受けた消防士がいます。

海などで溺れることや、津波や大雨など様々な水の事故にそなえ、小学生を対象に、資格を持つ消防士などによる講習を計画しています。

この講習では、衣服を着て泳ぐ方法「着衣泳法」なども指導する予定です。

講習について、詳細が決まりましたら、消防本部ホームページなどでお知らせしていきます。



令和5年中の火災・救急・救助統計 令和5年 1月1日～12月31日



火災件数 42 件

(前年比 15件減)



最も多い火災は、火入れや野焼きによるものです。火のそばを離れた、風にあおられた、ひとりで数か所に火をつけたことなどが原因です。空気が乾燥している日や風の強い日は、すぐに燃え広がります。**3月1日～3月7日までは春の火災予防運動期間**であり、これから特に空気が乾燥します。火入れや野焼きを行う場合には、消火用の水や消火器を準備して、火災予防に努めましょう。



救急件数 4,685 件

(前年比 465件増)



救急出動が過去最多件数、2年連続4,000件超えとなりました。1日平均約13件、17人に1人が搬送されたこととなります。今後とも、救急車の適正利用にご協力ください。

また、心肺停止者への現場に居合わせて人が行う応急処置は高い水準となっています。引き続き、救急講習を受け付けておりますので、希望される場合は消防本部 (0979-82-0119) までお問い合わせください。



救助件数 37 件

(前年比 2件増)



交通事故が最多となりました。また、水の事故 (川・海など) が昨年よりも多くなっています。子供だけの遊泳、流れの速い川や足の届かない場所での遊泳、高い場所からの飛び込みなどは大変危険です。絶対にやめましょう。

市町別出動件数

	豊前市	吉富町	上毛町	築上町	みやこ町	管外
火災件数	15	1	4	9	13	0
火災の主な原因	火入れ、配線器具、ごみ焼き					
救急件数	1,594	414	399	1,068	1,208	2
救急の主な種別	急病、一般負傷、転院搬送、交通事故					
救助件数	14	2	10	8	3	0
救助の主な原因	交通事故、機械・建物等による事故、水難事故					

いざというときのため 水利点検を行っています



豊前消防署では、消火栓などの消防水利の点検を行っています。消火栓からしっかりと水が出るか、また壊れていないかなどの確認をして、火災にそなえています。

消火栓などの近くに駐車すると、いざというときに、水を出すことができなくなります。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



消防長挨拶

京築広域圏消防本部
消防長 上森 伸一



まずは今年1月に石川県をはじめとする能登半島で発生した大規模地震において亡くなられた方々のご冥福と、被災された方々に一日でも早く平穏な日々が訪れることをお祈り申し上げます。

令和2年に消防長に就任し、4年が経とうとしています。京築地域の皆様には、日ごろから私たち消防本部に対しまして、深いご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

近年の職員の世代交代による急速な若返りに伴い、各種研修や訓練、新たな資機材の導入など、若さと機動力を生かした災害対応能力の強化に積

極的に取り組んでいきます。それに加えて皆様の安全・安心な暮らしを確保するためには、時代のニーズに的確に対応していける人づくりが重要だと考えます。

防災の原点は、「人と人との交流」だと思えます。いま職員に対して、積極的に地域の方々と交流するよう呼びかけています。休日や非番の日など、地域のイベントやお祭り、ボランティア活動などに参加し、地域の皆様が必要としているのかを直接聞いてほしいと伝えています。消防の業務とは無関係のようですが、皆様と職員の距離が近づくことで、消防への

理解を深めていただくきっかけになればと考えています。それにより職員の新しい業務へのチャレンジや、きめ細やかな消防業務に発展させていけると考えています。

災害の態様は刻々と変化しています。私たち消防職員が、常に新しい知識と技能を身に着け、日々アップグレードしていかなければ、皆様の生命や財産を守り抜くことはできません。消防学校や各種研修会で得た知識を全職員で共有し、消防業務のレベルアップにつなげていきたいと考えています。

皆様が安心して笑顔で日々を送れるよう、職員一丸となり努めてまいります。今後ともご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

よろしくお願いいたします。

／ よろしくお願ひします！ ／

ただいま奮闘中!

新人消防士です!

(令和5年度採用)



和才 勇人 (吉富町出身) 村上 麟太郎 (刈田町出身) 石田 晴也 (みやこ町出身)

住民の安全安心のために精いっぱい頑張るぞ!!

／ 復興への思いを込めて ／

令和5年11月5日に宮城県で開催された「東北・みやぎ復興マラソン2023」に4名が出場しました。2017年から始まったこの大会は、東日本大震災の復興を目的に開催され、被災した地域がコースとなっています。

4名全員フルマラソン4時間以内の目標を達成することができました。



人命救助表彰を行いました。



(左から) ^{きさき} ^{ともこ} 木崎 智子さん ^{きさき} ^{とおる} 木崎 徹さん

令和5年11月深夜、上毛町の路上において、出血し倒れている女性に対し、木崎徹さん、智子さんご夫妻が応急処置を行い救急隊に引きつぐまで親身に対応していただきました。2名の献身的な行動がなければ生命に危険を及ぼす可能性が非常に高かった事案であり、消防長より感謝状が贈呈されました。受賞者の皆さま、誠にありがとうございました。

2024年 児童防火標語 優秀作品の紹介

みやこ町の小学5年生を対象に募集しました。消防本部管内の公共機関・店舗などで火災予防を呼びかけます。(敬称略)



火のしまつ ちゃんとできたか さいかくにん

豊津小学校5年 五反田 凌太郎



- ★ たしかめた 炎の多くの もえるもの
豊津小学校5年 永田 穂泉
- ★ 小さな火 油断をすれば 大さん事
豊津小学校5年 石川 瑠優
- ★ あぶないよ 火あそびするな 火事のもと
黒田小学校5年 田村 悠心
- ★ 大丈夫？ 火のたねそこに あるんだよ
黒田小学校5年 津田 明日花
- ★ 大丈夫？ 火元の確認 ちゃんとした？
黒田小学校5年 山田 愛奈
- ★ 料理中 放置はキケン ガスコンロ
久保小学校5年 佐藤 優雅
- ★ 火の用心 火事をなくして 笑顔ふやそう
伊良原小学校5年 中嶋 杏
- ★ 小さな火 目をはなしたら 大きな火
犀川小学校5年 林 凜々花
- ★ 気をつけて ゆだんきんもつ 小さな火
犀川小学校5年 内山 凜梨香
- ★ 台所 出かける時に かくにんを
犀川小学校5年 新貝 香乃
- ★ 調理中 目をはなすのは 火事のもと
犀川小学校5年 松山 嘉希



煙体験ハウス貸出し随時受付中

貸出には申込みが必要です。希望する場合は、警備課予防係までご連絡ください。(直通 0979-64-7084)

消防車の出動は災害案内音声サービス 050-1807-3919 (有料)

発行編集/京築広域圏消防本部総務課 (〒828-0061 福岡県豊前市大字荒堀525-1 TEL0979-82-0119)
ホームページ fukuoka.keichiku119.jp

